

第32回JC青年の船「とうかい号」

委員会事業計画（案）

委員会	広報記録委員会					
委員長	入谷 真弘（静岡）					
副委員長	久保 貴史（榛南）					
総括幹事	竹内 輝（天竜）	委 員	岡本 泰（刈谷）			
運営幹事	上 哲也（沼津）	〃				
会計幹事	清水 律子（焼津）	〃				
委員	望月 公晴（駿河）	〃				
〃	小泉 真巳（松阪）	〃				
〃	高山 智樹（鳥羽）	〃				
〃	杉江 敏幸（東海）	〃				
委員会スローガン	Sense the beat and Record the impression!					
委員会基本方針						
常にアクティブな姿勢で第32回JC青年の船「とうかい号」の広報活動に取り組むことによって、誰よりもその熱い鼓動を肌で感じとり、またその感動を未来へと伝えていきます。						
乗船前	行動の目的及び内容 1. 委員会内役割分担の確立 2. 寄港地の現地調査のための先遣 3. 船内・寄港地取材活動の企画・立案 4. 記念小冊子の企画・構成の検討 5. 記念DVDの企画・構成の検討 6. 船内広報紙の企画・構成 7. 広報活動の企画・立案 8. 委員会活動に伴う必需品の調達 9. ハンドブック（委員会からの依頼事項）の作成					

乗船中	1. 研修中及び各イベントの記録・撮影・編集 2. 寄港地活動での記録・撮影・編集 3. ビデオの収録 4. 本部・チームリーダー・各委員会・事務局との連携
乗船後	
備 考	

事業項目	支出の部
広報活動費	200,000
記念小冊子印刷費	1,102,500
記念DVD作成費	2,205,000
船内広報関係費	200,000
委員会事業費	50,000
合計	3,757,500